

カプセルホテル「ナインアワーズ」にて睡眠解析サービスを利用し終夜睡眠ポリグラフ検査を受けられた方へ

株式会社ナインアワーズ（以下ナインアワーズ社）カプセルホテルにて睡眠解析サービスを利用し終夜睡眠ポリグラフ検査（以下 PSG 検査）を受けられた際の情報等の一部について、下記の研究に対し提供を行います。この研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、利用目的等を含む研究の実施について、情報を公開いたします。

この研究に対し情報等を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の情報等を利用・提供して欲しくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供してほしくないと申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはございません。

1. 対象となる方

2026 年 1 月 1 日より2026 年 6 月 29 日までの間に、ナインアワーズ社カプセルホテルにて睡眠解析サービスを利用し PSG 検査を受けた方

2. 情報の提供を行う者の機関名・氏名

機関名：株式会社ナインアワーズ

所属・氏名：代表取締役 CEO 渡邊 保之

3. 情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名：終夜睡眠ポリグラフ検査を基準としたカプセルユニット睡眠解析の妥当性検証

研究期間：研究実施許可受領後～2028 年 3 月 31 日まで

研究代表者(研究責任者)：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 栗山 健一

4. 利用又は提供する情報等と取得方法について

情報等：PSG 検査データ、ナインアワーズ社睡眠計測システムによる検査解析データ、背景データ（性別、年齢、身長、体重、飲酒状況、喫煙習慣、服薬状況、いびきの有無）

（取得方法）PSG 検査、ナインアワーズ社睡眠計測システム、チェックイン時質問票（電子データ）から入手

5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

客観的な睡眠状態を評価するゴールドスタンダードは医療現場や研究施設で実施される PSG ですが、検査・評価には専門的な知識・技術・設備が必要であり、時間的・経済的負担が多く、睡眠障害のスクリーニングや疫学調査への応用には限界があります。カプセルホテル事業を主業とするナインアワーズ社は、

カプセルホテルユニット内に非接触型睡眠計測システムを構築し、独自の睡眠計測サービスを展開しています。このシステムでは宿泊者の生理・行動データを非接触的（身体に電極などを直接つけることなく）に取得し、独自のアルゴリズムを用いて、睡眠段階を推定しますが、その精度は研究機関による科学的な検証が行われておらず、客観的な妥当性は未確立です。そのため、本研究では、このナインアワーズ社の非接触型睡眠計測システムに基づく睡眠段階判定アルゴリズムの妥当性を、PSG を基準として評価することを目的とします。本研究の結果は、今後の睡眠医科学分野の学術的発展に寄与しうるかどうかを評価する上で重要です。

本研究の対象者は2026 年 1 月 1 日より2026 年 6 月 29 日までの間に、ナインアワーズ社カプセルホテルにて睡眠解析サービスを利用し PSG 検査を受けた方です。研究期間は研究実施許可受領後～2028 年 3 月 31 日まで実施する予定です。

ナインアワーズ社ですでに取得された、チェックイン時質問票データ、PSG データ、ナインアワーズ社のシステムで解析されたデータは、ナインアワーズ社のサーバーを介して当センターの睡眠・覚醒障害研究部へ提供されます。提供が行われる際は、研究計画に従い、ナインアワーズ社で、氏名や住所などが特定できないよう個人情報を削除し、どの研究対象者の情報であるかが判別できないようにするための作業が実施され、当該研究対象者は研究用 ID を付与されて、睡眠・覚醒障害研究部へ提供されます。その際の対応表はナインアワーズ社が保管し睡眠・覚醒障害研究部には提供されません。また、ナインアワーズ社の睡眠解析サービスでは寝顔画像が撮像されますが、情報の提供が行われる際にはナインアワーズ社で削除されるため、当該情報は睡眠・覚醒障害研究部には提供されません。さらに、睡眠・覚醒障害研究部ではデータを取り扱う際には、提供されたデータは速やかに HDD/SSD に移し、同研究部の施錠付きキャビネットに保管する・データを取り扱う区域は同研究部内に限定するなどの安全管理措置を講じたうえで取り扱います。

6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

7. 研究資金と利益相反について

本研究は受託研究としてナインアワーズ社より資金を受けて実施されますが、本研究に携わる研究者等に当該会社と何らかの利益関係を有する者はおりません。また、本研究のデータの解析や結果の解釈等にはナインアワーズ社の社員は関わらないため、本研究の成果等に不当な影響を及ぼすことはありません。なお、本研究におけるナインアワーズ社との利益相反については当センターの利益相反マネジメント委員会にて審査されております。

8. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名：国立精神・神経医療研究センター

所属：精神保健研究所 睡眠・覚醒障害研究部 氏名：内海 智博

e-mail:sleepmed-recruit※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）

なお、「5. 試料・情報の利用目的及び利用方法」の通り、睡眠・覚醒障害研究部では当該研究対象者の判別が困難です。そのため、本研究にご自身の情報等を利用・提供して欲しくない場合は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名:株式会社ナインアワーズ

所属: AI エンジニアリング部 氏名: 板垣 俊輝

e-mail:sleep_research※ninehours.co.jp (「※」を「@」に変更ください。)